



## 災害に備えて

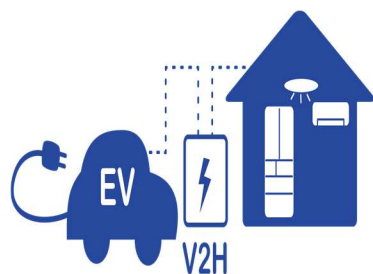


### 災害時に役立つアイテム



- 懐中電灯(電池残量は定期的に点検)
- ラジオ(手動発電機能やライト・サイレン機能付の防災用ラジオが便利です)
- 食料品・飲料水(3日分程度。消費期限は定期的に点検)
- 常備薬(使用期限は定期的に点検)
- 軍手
- 携帯電話やスマートフォン予備バッテリー・電池パック
- 防寒衣など寒さへの備え など

### 電気自動車



電気自動車に蓄えた電気は、災害時にバックアップ電源として活用できます。電気自動車のバッテリーで約3日分の給電が可能です。※メーカー調べ  
ご家庭でも専用コンセントを設置して充電することが可能です。

### エコキュート

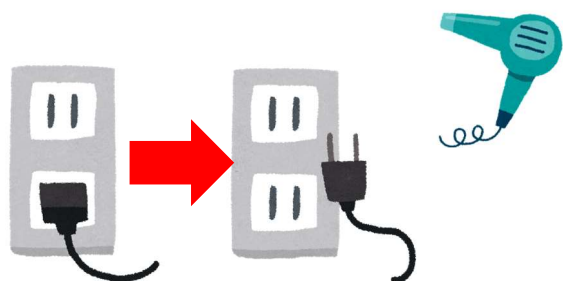


災害時など断水したときは、貯湯タンクのお湯(水)を生活用水として使えます。※飲用はお控えください。

## 地震のときは

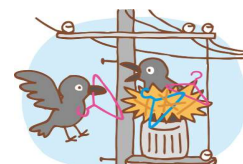
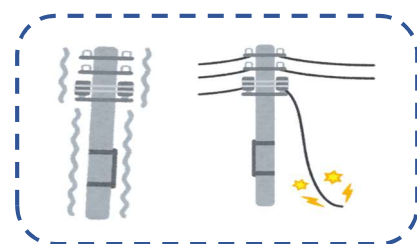
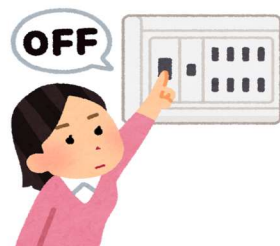
### 地震が発生したら

まず身の安全を確保してください。火災の原因となりやすいアイロンやドライヤーなどの電熱器具のスイッチを切り、コンセントからプラグを抜きましょう。



### 避難するときは

家の外に避難するときは「通電火災」を防ぐため、忘れずにブレーカーを「切」にしましょう。いざというときのために日頃からブレーカーの位置を確認しておきましょう。  
※切れた電線には絶対に近づかないでください。



## 千歳市民のみなさまへ

**電柱にカラスの巣を見つけたら  
〈ほくでんネットワーク〉  
までご連絡ください**

### カラスの習性と巣の撤去について

春から初夏にかけてカラスの巣作りが盛んになり市街地では電柱にも巣を作ります。  
巣の材料には、ハンガーや針金などの金属が使われることもありこの金属が電線に触れると停電の原因となる場合があります。



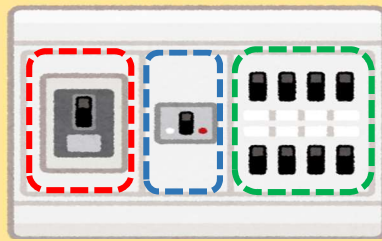
### 【お問い合わせ先】

北海道電力ネットワーク株式会社千歳ネットワークセンター  
0120-06-0348 (音声ガイダンスにより「2」を押してください)  
【営業日・営業時間帯】月曜日～金曜日の9時～17時  
※休業日:「土曜」「日曜」「祝日」「12月29日～1月3日」「5月1日」

中面もご覧ください



家庭用分電盤(イメージ)



漏電ブレーカー

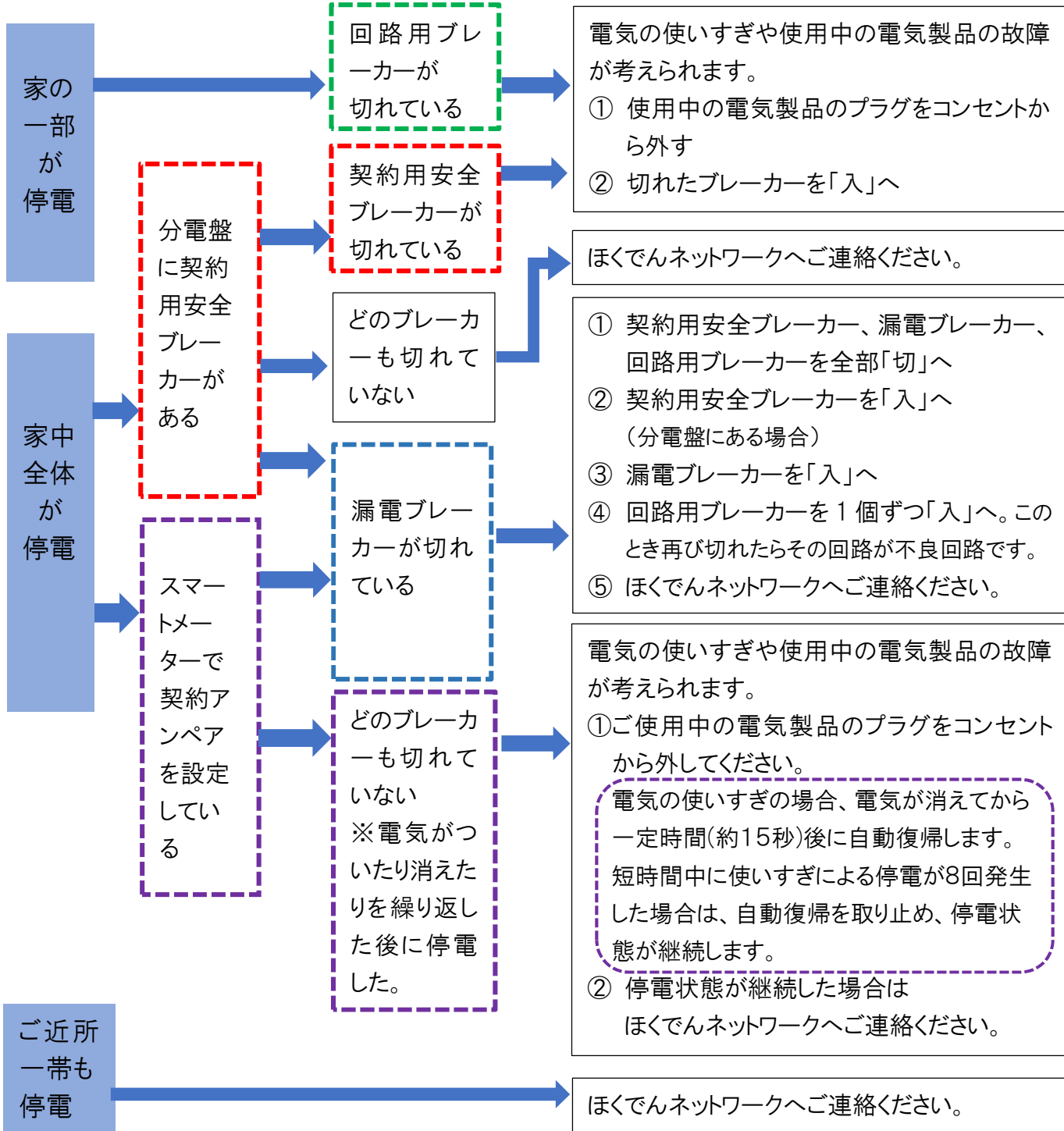
回路用ブレーカー

契約用安全ブレーカー

スマートメーターで契約アンペアを設定している場合は、契約用安全ブレーカーはありません。

# 停電した時の ブレーカー操作方法

落ち着いて確認しましょう



## 停電情報をLINE・チャットでお知らせします

停電情報をLINEでお知らせします。ぜひお友だち追加してください！

停電・設備に関するお問い合わせはチャットでも受付しています。ぜひご活用ください

お友だち追加はこちらから



チャットはこちらから

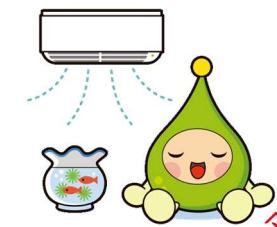


<お問い合わせ>

北海道電力ネットワーク(株)千歳ネットワークセンター  
電話 0120-060-348 (平日9時~17時)

(音声ガイダンスにより「1」を押してください)

## 熱中症対策にはエアコンが最適です



室内が、高温多湿で無風の状態は熱中症を引き起こしやすい環境とされています。高齢者における熱中症は、半数以上が自宅で発生しているためエアコンや扇風機を使用して「室温28℃」以下「湿度50%~60%」を目安にすると効果的です。熱中症対策に最も大切なことは、暑さを避けることと水分補給をすることです。

ご自宅の配線がエアコン設置に対応しているか無料診断承ります。

電話 0120-060-348 (音声ガイダンスにより「5」を押してください) ※平日9時~17時  
北海道電力ネットワーク(株)千歳ネットワークセンター 千歳市北栄2丁目2番20号

寒冷地仕様のエアコンは冷房から暖房まで1年中お使いいただけます

裏面もご覧ください